

中野区立第二中学校における

スタディ・ルーム（特別支援教室）のご案内

★二中では、特別支援教室を「スタディ・ルーム」と呼んでいます。スタディ・ルームでは一人一人の教育的なニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な教育支援を行っていきます。自立や社会参加に向けて、生徒それぞれの能力や可能性を伸ばしていく教育的支援を推進しています。

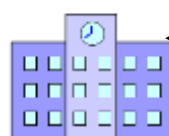
Q.スタディ・ルームって何ですか？

学校生活上の困り感を改善・克服するための指導を受ける場所です。
週に1～2時間程度、スタディ・ルームで巡回指導教員※の指導を受けます。



巡回指導拠点校

巡回指導教員



在籍校

- ・スタディ・ルームでの指導
- ・在籍学級での支援
- ・在籍学級担任との連携

★学習の補充や、在籍学級での学習の遅れを取り戻すための場ではありません。

※巡回指導教員・・・支援に関する知識と経験を持つ外部教員



Q.どんな子が通う場所ですか？

コミュニケーション



- ・他人の気持ちを読むことが苦手
- ・場の空気を読むことができず、その場に合っていない事を言う

気持ちの切り替え

- ・気持ちのコントロールが苦手
- ・自分の気持ちを言葉にすることが



不注意・衝動性



- ・整理整頓が苦手
- ・回りのことが気になってしまい、集中することができない

特定の学習での困難

- ・特定の学習（読む、書く、計算など）が極端に苦手



★上記以外にも気になることがある方は、気軽にご相談ください。

保護者や在籍校の先生巡回指導教員の三者で相談の上、お子さんの困り感に合わせた指導を行います。その他、三者面談や保護者会なども実施します。

指導は、個別指導やグループ指導を組み合わせで行います。



Q. 一度始めると、卒業するまで指導を受けることになりますか？

三者面談や在籍学級担任との話し合いの上、指導の頻度や期間を決めていきます。例えば、週1回や月1回などその生徒に合った指導計画を立て、年間の上限時間数内での指導となります。



Q. 利用したい場合はどこに相談すればいいですか？

「スタディ・ルーム」への入室等を希望する場合は、担任をはじめ、特別支援教育コーディネーターや教科担当に相談してください。二中が相談窓口となり、二中から中野区へ連絡し手続きを進めていきます。



◆スタディールームの使い方◆

- ① 巡回指導で使用しない時間帯は、スタディ・ルームを、不登校や個別の支援が必要な生徒が学習する場として利用することができます。
- ② 不登校や個別指導を必要としている生徒は、スタディ・ルームにしながら、ライブ配信（Google Meet）で授業を受けることができます。
- ③ スタディ・ルームは、不登校や個別指導を必要としている生徒が、各教科のGoogle Classroomの配信動画を見たり、課題に取り組むことができたりする場所として利用できます。また、経済産業省のEdTechなどの学習コンテンツも利用することができます。（パソコンは常備されています）

★お問い合わせ★

中野区立第二中学校

電話 03-3382-7151

FAX 03-3382-7152

担当 高野、斉藤